



発行所 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南四丁目8番17号 名古屋機工新聞社 電話(052)565-1231(代) FAX(052)586-4789 購読料年8,000円 一部3000円 振替口座番号 00820-8-40585 URL http://www.kikou.co.jp

展示会も大盛況裡に閉幕

新年賀詞交歓会は1月17日開催

愛知県管工 機材商協組 11月理事会開催

愛知県管工機材商協組(理事長=峰澤彰宏氏・MINENZAWA社長)は11月1日(火)、名古屋市中村区のウインクあいち(愛知県産業労働センター)で11月理事会を開催。理事ら18名が参加した。本理事会では、10月6日(木)から8日(土)まで開催された『第33回管工機材・設備総合展』に関する報告や2023年1月に開催予定の新年賀詞交歓会についての審議などが行われた。



座席間隔を空けて開催

本理事会の開催に先立って開催しました『第33回管工機材・設備総合展』につきましては、坪井展さん、お忙しいところお集まりいただき誠にありがとうございました。また、展示会実行委員長、石原展さん、副委員長、そして実行委員の皆さんは、大変なご苦労をなさって、4年ぶりに開催することができて本当に良かったと思っております。先ほどお集まりいただきましたが、重ねて、実行委員長はじめ実行委員の皆さん、組合員の皆さんに御礼申し上げます。本日に良かったと感謝申し上げます。本日は議事も

FA&ロボット

FA&ロボット

本社 名古屋市中村区名駅4-12-19 ☎(052)533-6722(代)
東京 ☎(03)3676-9111(代)
大阪 ☎(06)6581-1161(代)

たゞさんでございまして、どうぞよろしく、お願い申し上げます。と挨拶。以下の議事について、報告ならびに慎重審議が行われた。

【経過報告】●9月14日(内)大阪組合(久門元理事長、安藤元理事長)の叙勲祝賀会(リーガロイヤルホテルで開催)に

たゞさんでございまして、どうぞよろしく、お願い申し上げます。と挨拶。以下の議事について、報告ならびに慎重審議が行われた。

アカギ式吊バンド

株式会社 アカギ

〒456-0002 名古屋市中村区六野2-1-3
名古屋営業所 TEL 052-882-7121
本社 東京・支店 全国主要都市

大藪淳一相談役(大清水社長)ならびに峰澤理事長が出席。●同日(内)第52回名管工グループ大会を開催。●同日(内)管機連(全国管工機材商連合会)理事会(日本工業倶楽部会館で開催)に大藪相談役(管機連副会長)ならびに峰澤理事長(管機連理事)が出席。●10月6日(内)第33回管工機材・設備総合展開幕。同日(土)まで開催。



峰澤理事長

が満場一致で承認可決された。

【議事1】第33回管工機材・設備総合展開催報告 10月6日(内)から8日(土)までの3日間、名古屋千種区の吹上ホール(名古屋中小企業振興会館)にて開催。出品企業・団体113、出品小間数230。総来場者数は1万10名(6日1138名、7日1382名、8日1231名)。最終日は15時閉幕。閉幕後、三役ならびに展示会実行委員メンバー、青年部・愛管青会、部員で反省会を開催。

【議事2】第52回名管工グループ大会開催報告 9月15日(内)、名古屋市中東区の愛知カンツリー倶楽部にて開催。参加者は52名。伊藤辰之氏(イトウ社長)が見事優勝を飾った。

【議事3】各部会報告 ●加入促進部 材よりの年度末での退会の申し出があり、これが満場一致で承認可決された。

【議事4】青年部(愛管青会)報告 10月6日(内)から8日(土)の3日間、展示会抽選会場の運営に部員が分担して協力したとの報告があった。

【議事5】管機連(全国管工機材商連合会)東京会合報告 9月28日(内)、日本工業倶楽部会館で「管工機材の将来を考える研究会」(講演会、理事会、意見交換会)懇親会が開催され、大藪相談役と峰澤理事長がリアル出席、事務局長がオンラインで出席

【その他】次回以降理事(内)令和5年1月17日(内)16時より、名古屋マリオットアソシアホテルにて(新年賀詞交歓会開催前)。●同日(内)3月7日(内)、開催時刻ならびに会場は未定。

【その他】次回以降理事(内)令和5年1月17日(内)16時より、名古屋マリオットアソシアホテルにて(新年賀詞交歓会開催前)。●同日(内)3月7日(内)、開催時刻ならびに会場は未定。

すべての議事審議・報告が終わり、小川菅之副理事長(小川管商社長)が「展示会では坪井実行委員長、石原実行副委員長、また実行委員の皆さんも大変お疲れさまでした。今回の展示会は4年ぶりの開催ということもあって、同窓会にも出ているような非常に懐かしい感覚がしました。管

"真のモノ創り"で 工具を進化させる。

トップ工業株式会社 つくるよこび TOP

〒955-0055 新潟県三条市塚野目2190-5
tel.(0256)33-1681 fax.(0256)34-7617

商社+α=TSUBOI

Best Solution Partner

株式会社 ツボイ

本社 〒467-0868 名古屋市中村区大塚新町4-9
TEL(052)882-2688(代) FAX(052)882-2687
物流センター 〒467-0866 名古屋市中村区宝田町6-23
TEL(052)882-6686

【その他】次回以降理事(内)令和5年1月17日(内)16時より、名古屋マリオットアソシアホテルにて(新年賀詞交歓会開催前)。●同日(内)3月7日(内)、開催時刻ならびに会場は未定。

ステンレスならお任せ下さい。

(SUS304・316) (SUS304 PT・SW)

ねじ込み継手 高圧継手

在庫豊富

株式会社 大 清

〒461-0011 名古屋市中村区白壁四丁目95番地
☎(052)931-1506(代) FAX(052)932-0681

工場など、製造現場の飛沫防止、熱中症対策に

真鍮製 マウスシールド

Mouth shield

抗菌性のある真鍮材を使用した日本製マウスシールドです。つけ心地も快適なアイテムを職場での感染対策にお役立てください。

【商品に関するお問い合わせ先】
販売元:株式会社オータク www.kk-otake.co.jp
〒460-0002 名古屋市中区丸の内二丁目1番8号
TEL:052-211-0150 FAX:052-211-0250

コルゲート管付 架橋ポリエチレン管 低巻きぐせタイプ

コルゲートイージーカポリ

GOOD DESIGN AWARD 2021年度受賞

優れた施工性で省力化!!

- 伸縮が簡単
- キズに強い
- 取り回し楽々

キズに強く柔らかいコルゲート管 伸縮が簡単

動画はこちら!

架橋ポリエチレン管 低巻きぐせタイプ

株式会社 オンダ製作所 URL https://www.onda.co.jp/
〒501-3263 岐阜県関市広見851番地3 TEL(0575)24-8585(代) FAX(0575)24-8181

電子商取引(EDI・EOS)連携のお手伝いを致します

機工メイトII

機工メイトが持つ豊富な商品データベースが、お客様のご要望にお応えします!

機工メイトが持つ豊富な商品データベースが、お客様のご要望にお応えします!

株式会社ブロードリーフ http://www.broadleaf.co.jp/ 全国35拠点
中部プロダクト営業課 〒401-0004 名古屋市中村区東3-22-8ニューザックビル5F TEL.052-856-2620 FAX.052-856-2622

メカトロテックジャパン 2023

11月1日から出展募集を開始

2023年日本最大級の工作機械見本市

ニューズダイジェスト社(社長:樋口八郎氏、本社:名古屋市中種区)は、来年国内で開催される最大級の工作機械見本市「メカトロテックジャパン」(MECT)2023の出展募集を11月1日から開始した。



前回展 MECT2021の会場風景

MECTは、日本国際工作機械見本市(日本JIMTO F)に次ぐ国内2番目の規模の工作機械見本市。通算18年連続で開催されている。MECT2023では、今年10月に開設した新第1展示館を含むホールを併用して開催する。既存の第2展示館と第3展示館を含めた総展示面積は、従来の3万4000㎡から6000㎡増え4万㎡に拡大する。また、主催者企画として、会場での加工実演コーナー「コンセプトゾーン」を今回展でも開設する。

他、中小企業の出展を支援する低料金のパッケージ小間(中小企業支援ブース)も引き続き募集する。一般社団法人日本工作機械工業会が主催する「工作機械トップセミナー」も開催予定。出展料金は、基本単位1小間(幅2970×奥行2970mm)が31万円(税別)。中小企業支援ブース(募集定数10社。過去にMECTに出展経験がなく、従業員30人以下の製造業関連の企業に限る)は、出展料金が1社1小間限定で12万円(税別)、小間寸法は幅1980×奥行1980mm。高さは2700mm。いずれも今回展から小間料金を改定した。

出展申込方法は、所定の申し込み用紙(「出展のご案内」に添付されているもの、または公式サイト <http://www.mect-japan.com/2023/>)からダウンロードし、必要事項を記入し、捺印の上、担当者名刺を添えてMECT事務局まで郵送する。《送付先》ニューズダイジェスト社MECT事務局:〒464-0075 名古屋市中種区内山3-15-3。出展申し込みは2023年2月28日まで。ただし、満小間になり次第締め切り受付を終了する。【MECT2023概要】

- 開催期間:2023年10月18日(水)~10月21日(土)の4日間
- 開場時間:午前10時~午後5時、最終日21日(土)は午後4時まで
- 会場:ポートメッセなごや
- 主催:ニューズダイジェスト社
- 共催:愛知県機械工具商業協同組合
- 予測開催規模:2000小間(※新型コロナウイルスの影響による変動あり)

日工会

2022年9月分工作機械受注額 3か月ぶりの1500億円超え

内外需とも高レベルの受注が継続

日本工作機械工業会(日工会、会長:稲葉善治氏・フアナック会長)が10月25日発表した2022年9月分の工作機械受注額(確報値)は、総額が前年同月比4.3%増の1508億4800万円となり、23か月連続で前

年を上回った。前月比は8.3%増で3か月ぶりに増加。3か月ぶりの1500億円超えで、9月としては2018年に次ぐ過去2番目に高い受注額となった。内需は、前年同月比8.9%減の524億1900万円となり、19か月ぶりに前年を下回った。前年の受注額が高水準だったため減少となったが、年度半期末の効果もあり前月比は1.2%増、4か月連続の500億円超えと堅調だった。内需の主要業種のうち

「一般機械」は、2か月ぶりの200億円超え。年度半期末効果により前月より増加したものの、一桁の伸びにとどまるなど、やや落ち着いた動きとなった。「自動車」は、3か月ぶりの130億円超え。このうち完成車とも前月より減少したものの、一定水準を維持した。外需は、前年同月比13.1%増の984億2900万円となり、23か月連続で前年を上回った。前月比は12.4%増で4か月ぶりに増加。3か月ぶりの950億円超えとな

る他、中小企業の出展を支援する低料金のパッケージ小間(中小企業支援ブース)も引き続き募集する。一般社団法人日本工作機械工業会が主催する「工作機械トップセミナー」も開催予定。出展料金は、基本単位1小間(幅2970×奥行2970mm)が31万円(税別)。中小企業支援ブース(募集定数10社。過去にMECTに出展経験がなく、従業員30人以下の製造業関連の企業に限る)は、出展料金が1社1小間限定で12万円(税別)、小間寸法は幅1980×奥行1980mm。高さは2700mm。いずれも今回展から小間料金を改定した。

出展申込方法は、所定の申し込み用紙(「出展のご案内」に添付されているもの、または公式サイト <http://www.mect-japan.com/2023/>)からダウンロードし、必要事項を記入し、捺印の上、担当者名刺を添えてMECT事務局まで郵送する。《送付先》ニューズダイジェスト社MECT事務局:〒464-0075 名古屋市中種区内山3-15-3。出展申し込みは2023年2月28日まで。ただし、満小間になり次第締め切り受付を終了する。【MECT2023概要】

- 開催期間:2023年10月18日(水)~10月21日(土)の4日間
- 開場時間:午前10時~午後5時、最終日21日(土)は午後4時まで
- 会場:ポートメッセなごや
- 主催:ニューズダイジェスト社
- 共催:愛知県機械工具商業協同組合
- 予測開催規模:2000小間(※新型コロナウイルスの影響による変動あり)

併せて発表された2022年度上期(4~9月)の受注総額は、前年同期比14.0%増の8956億3000万円、上期としては2年連続の増加となった。内需は、同2.4%増の3174億7700万円。半導体関連を中心に堅調で、補助金効果もあって緩やかな増加傾向を示した。外需は、同10.3%増の5781億5300万円、上期では過去最高額を記録した。外需比率は前年同期から2.1ポイント低下し64.6%となった。

新型コロナウイルス感染症や地政学的緊張などの各種リスクにさらされる中においてもロボット需要は回復・広がりを見せているものの、今後の動向には引き続き注視する必要があるとした。

2022年7~9月期産業用ロボット 総出荷台数・金額ともに過去最高

日本ロボット工業会

日本ロボット工業会(会長:山口賢治氏・フアナック社長兼CEO)が10月27日発表した「マニピュレータ、ロボット統計」受注・生産・出荷実績【会員ベース】によると、本年7~9月期の産業用ロボットの受注額は前年同期比10.7%増の2361億円、生産額は同9.2%増の2231億円となり、受注額は24半期ぶりの増加、生産額は4半期で過去最高額を記録した。

出荷実績をみると、国内向けは前年同期同様、自動車製造業向けを中心に勢いに欠けるものの、半導体用や実装用等の好調さが継続し、国内出荷額は前年同期比2.7%増の481億円。輸出は、前年同期が好調だった中国向けなどで減少がみられたものの、全体としては高水準で推移し、輸出額は同15.1%増の1779億円となった。国内向けと輸出を合わせた総出荷額は同12.2%増の2260億円、総出荷台数とともに4半期で過去最高を記録した。

新型コロナウイルス感染症や地政学的緊張などの各種リスクにさらされる中においてもロボット需要は回復・広がりを見せているものの、今後の動向には引き続き注視する必要があるとした。

米国、フォード・メーター・ボックス社製

リペアーランプ

電蝕・ピンホールのパイプ修理材

リペアーランプ ラップランプ スナップランプ

倉山信株式会社

営業本部 〒456-0014 名古屋市中種区中田町6番8号 TEL (052)682-1371
 西三河 (0566)75-2515 小牧 (0568)72-2815 可児 (0574)63-7781
 豊田 (0565)32-1815 あま (052)444-1815 北 (052)913-1800
 名東 (0561)62-1371 大高 (052)623-2515 豊橋 (0532)33-8655
 浜松 (053)414-3045

ネジは あらゆる産業の原動力

株式会社 織田商店

名古屋市中種区那古野一丁目36-3 ☎(052)561-4357 FAX(052)565-1007

本づくり お気軽にご相談を

みずほ出版

〒467-0851 名古屋市中種区塩入町17-6
 TEL(052)825-2011 FAX(052)822-3359

FUJII 豊富な経験と実績で皆様に “安心” を販売するメーカーです。

油圧配管~水~食品~化学プラント~原子力まで 株式会社 オータク
 あらゆる配管にフィットする高圧継手 株式会社 大 清

営業品目
 高圧・高温・配管用管継手
 炭素鋼製
 ステンレス鋼製
 合金鋼製
 特殊合金製
 その他配管部品及び金属加工品一式

即応体制!!

藤井高圧工業株式会社

URL <http://www.fhpi.co.jp>

中高層ビルの 管材・機器のことなら

見積もり 早くして頂戴! おまかせ!

価格 できるだけお安く!

品揃え 豊富な品揃え!

安心感 すぐにお届け!

サービス ぶっ続けのサービス!

配送 送料もご負担!

株式会社イトウ

衛生機器・設備機器・住設機器・空調機器・管材・建材の総合卸

<https://www.itoh-ogaku.co.jp/>

■本社 〒462-0818 名古屋市中種区新栄1丁目1-12 TEL(052)914-6121 FAX(052)914-7631
 ■水戸支店 〒465-0044 名古屋市中区水戸1-6-5 TEL(052)789-3558 FAX(052)789-3559
 ■北沢支店 〒465-0825 名古屋市中区北沢1-14-1 TEL(052)231-1461 FAX(052)231-1461
 ■津島支店 〒464-0974 名古屋市中区津島1-3-1 TEL(052)432-8261 FAX(052)432-8262
 ■東京支店 〒140-0013 東京都中央区日本橋1-7-7 正業アパルタメント15号 TEL.FAX(03)6404-9113

撥水水栓 KM6061ECHS シングルシャワー付混合栓

撥水膜コーティング加工が水をはじく!

撥水膜コーティング効果
 水をはじく撥水効果
 特殊フッ素コーティング膜
 メッキ面
 水栓本体

<https://www.kvk.co.jp/>

株式会社KVK 本社・本社工場/岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641番地
 営業本部/TEL.0574-55-1170 東北支社/TEL.022-288-4611 関東支社/TEL.03-5962-3925
 関西支社/TEL.06-6536-2511 西日本支社/TEL.092-411-3054

3年ぶりにリアル開催

第34回大嶽北沢会

新規会員8社に東洋バルブも加わり

大嶽北沢会（オータケとキッツグループおよび販売店の会）は11月1日（火）名古屋市中村区の名古屋マリオットアソシアホテルで、感染症予防対策を講じたうえで、実に3年ぶりとなる「第34回大嶽北沢会」をリアル開催した。同会会員に新たに8社が加盟したほか、キッツグループの東洋バルブも参加することとなり、大嶽北沢会の今後は、より幅広い活躍が期待できそうだ。

要とされる続ける「ベスト・パートナー」になり、働きがい・働きやすさを追求する「ベスト・カンパニー」になります」と村井社長は参加者に誓った。

『Beyond New Heig His 2030』を「流れ」を変え、その取り組みの取組の計画も、同社は、ハルプ事業の

忘年会を開催予定。●2023年1月12日（月）名古屋第一ホテル錦で新年例会を開催予定。●同4月8日（日）10日（月）旅行会（沖縄）を開催予定。●本例会では、①昨今の円安、物価高、値上げ問題が各社にとってもどれだけの影響を及ぼしているか？ ②同友会会長任期について意見交換。③アフターコロナの同友会活動は元通りの毎月に戻すか否か？ ④インボイス制度・電子帳簿保存法など各社どう対応しているか？ ⑤DX化について、以上のテーマに関して、各社の取り組み、疑問点・質問事項などが発表され、意見が交わされた。⑥DX化については、既に社内



3年ぶりの大嶽北沢会開催に多くの会員が参加

さらに強化させていくという。さらにDX化も進め、コロナに追われ、値上げに追われた3年間で、中期経営計画で掲げた目標を必ず達成して、企業をつなぎ必

名機工同友会（会長 吉野栄一氏・吉野機械工業社長）は11月1日（火）、名古屋市中村区の東京第一ホテル錦で、感染症予防対策を十分講じたうえで、11月例会をリアル開催した。5月の総会以来、およそ半年ぶりとなった本例会には、会員ら13名が参加した。

冒頭、吉野会長が「春に総会を開催して、夏には「アパティ」といながら結局できずに今日を迎え、半年ぶりに皆さんの顔を拝見することになりました。さて、当社のお客さまのなかで忙しいと思われる方には、やはり半導体関連のお仕事をされている

会社さまです。反面、値上げラッシュにプラスしてモノが無いから仕事はあるのに仕事ができないといった状況が続いているのも現状です。今日は皆さんの近況報告などを聞かせていただき、久しぶりに親睦を図っていたらいいと思います。また同友会は今後、活動を

活用化していくと役員会で話しています。できる範囲で新年会や旅行会などを開催していくことについてお話しを、皆さんも積極的に参加してください」と挨拶。

続いて、野崎憲昭総務部長（常務精機社長）から今後の予定が発表された。名機工同友会の今後の予定だが、●12月20日（火）19時～名古屋市中村区の名古屋カリーナパレス内レストロフ「ホウ・エヴァー」で

DX化を進めている服部高氏（服部商会社長）より、社長の「積りのデジタル化や一括刺管などの具体的な業務内容の説明がなされた。服部氏は発表の最後を「会社のDX化は業務の時短・効率アップにつながるが、社員個々のプライベートを充実してもらうために必要なもの」と結んだ。

その後、食事をしながら「アパティ」に、さらに意見交換し親睦を深めた参加者。最後に和久田修志副会長（三和商事社長）が「旅行会についてこれから皆さんと議論を交わしながら一番良い方法で開催できればと思っています。同友会は皆さんと共に議論しつつ、また、助け合っ運営していく会だと認識しています。これからも皆さんと一緒に活動していきましょう」と切に願って話しました。皆さんいろいろな話をし、知恵を出しあって、将来生き残れるような会社づくりをしていけたらと思っています。機工業界はまだまだ向かい風ですが、この風を乗り切るような会にしていきたいと思えます」と挨拶。散会となった。

各社の課題や取り組みなど

活発な意見交換で情報共有

名機工同友会 11月例会リアル開催



村井オータケ社長
「Beyond New Heig His 2030」を「流れ」を変え、その取り組みの取組の計画も、同社は、ハルプ事業の

現在、半導体分野に力を注いでいるが、これは Growth 市場での収益拡大を目指すもので、半導体・FPD製造プロセス

親睦を深めていた。

「アパティ」に、さらに意見交換し親睦を深めた参加者。最後に和久田修志副会長（三和商事社長）が「旅行会についてこれから皆さんと議論を交わしながら一番良い方法で開催できればと思っています。同友会は皆さんと共に議論しつつ、また、助け合っ運営していく会だと認識しています。これからも皆さんと一緒に活動していきましょう」と切に願って話しました。皆さんいろいろな話をし、知恵を出しあって、将来生き残れるような会社づくりをしていけたらと思っています。機工業界はまだまだ向かい風ですが、この風を乗り切るような会にしていきたいと思えます」と挨拶。散会となった。

中長期ターゲット市場を、コア事業である建築設備、石油化学、水処理、機械装置、また、成長分野である半導体装置、半導体材料（フィルム）、機能性化学、水素/低炭素の8つの市場区分に整理し、コア事業を基盤に成長分野ならびに新規分野への資源移動を進めて収益構成を変えていくという。同社は昨今、半導体分野に力を注いでいるが、これは Growth 市場での収益拡大を目指すもので、半導体・FPD製造プロセス

両社に對して大規模な投資を行っている。「今期は好調だが、来期の見通しは不透明」と語った河野社長だが、同社は、今

DX化を進めている服部高氏（服部商会社長）より、社長の「積りのデジタル化や一括刺管などの具体的な業務内容の説明がなされた。服部氏は発表の最後を「会社のDX化は業務の時短・効率アップにつながるが、社員個々のプライベートを充実してもらうために必要なもの」と結んだ。

その後、食事をしながら「アパティ」に、さらに意見交換し親睦を深めた参加者。最後に和久田修志副会長（三和商事社長）が「旅行会についてこれから皆さんと議論を交わしながら一番良い方法で開催できればと思っています。同友会は皆さんと共に議論しつつ、また、助け合っ運営していく会だと認識しています。これからも皆さんと一緒に活動していきましょう」と切に願って話しました。皆さんいろいろな話をし、知恵を出しあって、将来生き残れるような会社づくりをしていけたらと思っています。機工業界はまだまだ向かい風ですが、この風を乗り切るような会にしていきたいと思えます」と挨拶。散会となった。



吉野会長



間隔を広く取り例会を開催

DX化を進めている服部高氏（服部商会社長）より、社長の「積りのデジタル化や一括刺管などの具体的な業務内容の説明がなされた。服部氏は発表の最後を「会社のDX化は業務の時短・効率アップにつながるが、社員個々のプライベートを充実してもらうために必要なもの」と結んだ。

黄銅製スリーブ式ジョイント (ソロバン玉入) 銅管用

スリーブジョイント YR型

スリーブエルボ YRL型

黄銅製ネジ込み継手

内ネジチーズ YTS型

内ネジ中間エルボ YLT型

エアーストック用継手

エアーストックニップル YHN型 エアーストックジョイント YHJ型

NPT規格黄銅製ネジ込み継手各種在庫有ります

株式会社 山サシ

名古屋営業所 名古屋市中区平和1-19-11 〒460-0021
TEL (052) 322-6341代 FAX (052) 331-0892
●本社/大阪 ●営業所/東京・名古屋・広島

自動操作バルブ

B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ

バルブの総合メーカー KITZ 株式会社 キッツ

株式会社 大成工機商会

名古屋港区木場町2番の75 TEL (691) 代1131番

これからは、シンクの水ハネ音が

ザァーから スゥーに。

サイレントシンク (TM,P)

独自の多層機能でシンクから発生する音を軽減しました。システムキッチン「クリンレディ」[S.S.]に標準装備されています。

水が当たっても、食器が当たっても、とっても静か。

住まいの夢を創る

株式会社 原芳商会

名古屋支社 名古屋市中区東区代官町34-29 ☎052-939-1500

株式会社 原芳商会 名古屋市中区緑町3-26 TEL (052) 732-5211(代)

市場開発事業部(H20課)	TEL (052) 744-0171(代)	岐阜営業所	TEL (058) 253-3611(代)
部	TEL (052) 745-6150(代)	各務原営業所	TEL (058) 371-4180(代)
津営業所	TEL (052) 709-5211(代)	大垣営業所	TEL (0584) 87-3505(代)
日井営業所	TEL (0587) 32-2211(代)	三重朝日営業所	TEL (059) 376-3111(代)
南営業所	TEL (0568) 83-1121(代)	津営業所	TEL (059) 236-6833(代)
南営業所	TEL (052) 811-1101(代)	浦安営業所	TEL (0562) 82-0056(代)
南営業所	TEL (052) 412-2131(代)	城営業所	TEL (0566) 73-5010(代)
和合営業所	TEL (0561) 72-3211(代)	南在座センター	TEL (052) 811-1101(代)
和合営業所	TEL (052) 903-4141(代)	和合在座センター	TEL (0561) 72-3299(代)
土岐営業所	TEL (0572) 55-3267(代)		

これからも地域産業に貢献する企業を目指す 「創業100周年記念式典」開催

コハラ次なる100年へ、決意新たに

工作機械・工具・産業機器・伝導機器・FAシステムの総合商社コハラ（社長＝小原昭光氏、本社＝静岡県焼津市）の「創業100周年記念式典」が9月17日、焼津市内のホテルアンビラ松風閣で盛大に開かれ、来賓はじめ同社の取引先・関係者など263名が出席した。地域産業に貢献したいという創業者の思いを引き継ぎ、世の中に役立つ会社であることを第一に考えてきた同社の100年の歩みを振り返り、新たな門出を祝った。

同社は1922年（大正11年）9月、現社長の祖父にあたる小原作次郎氏が焼津市にて、ディーゼルエンジンの修理や部品販売を行うコハラ商会として創業。エンジン修理だけでなく、ベルトの原料を仕入れ加工して販売することをはじめ、モーター、プリー、ベアリングと商品の幅を広げていった。

同社には創業者直筆の社是「細心大膽」（いざ事にあたらうとする時には細心の注意と緻密な計画のもとに大胆に事にあらうと常に心掛ける）



挨拶する小原社長

この社是と社訓「運命も努力には譲る」のもと会社は順調に成長し、2007年にはM&Aで各種専用機設計・製作の「ナカジマテック」を、また2021年にはゴム製品・プラスチック製品・金属加工製品など工業用資材卸商社の「南部」をグループ化。現在、コハラグループは3社で事業展開している。4代目となる現社長は、地域産業に貢献するという理念のもと、焼津商工会議所の会頭も務める。

あります。記念誌を作るにおいても大変協力をいただきました」と感謝の意を表した。

同社の経営理念は人づくり、イノベーション、お客様に信頼される経営。この理念のもとに、創造的なく事業領域拡大を目指す。SDGsへの取り組みにも注力し「ビジネスの中で社会に貢献していく」と小原社長。「200年に向けて新たなスタート。理念を崩さず、Innovation in technology（技術革新）に力を入れていく。コハラ、ナカジマテック、南部の3つの会社がそれぞれの役割を果たし、総合力で世界に認められるグループ企業を目指します」と抱負を語った。



盛大に式典を開催

来賓挨拶では、はじめに仕入先メーカーの三ツ星ベルト社長・池田浩氏とオーエスジー社長兼COO・大沢伸朗氏より祝

辞が述べられた。池田氏は「コハラ様には70年以上にわたるご付き合いがあり、弊社のコア事業である伝動ベルトをはじめ一般産業製品の主要代理店として販売のご協力をいただいている」として礼を述べた。大沢氏は「小原社長が焼津商工会議所の会頭として強い発信力で地域の発展に貢献していることなどに触れ、「地域を思う経営者として畏敬の念を抱いております。これから

もコハラ様と共に、持続可能な社会に必要とされる会社であり続けられるように努力してまいります」と話した。大沢氏は「小原社長より次の200年に向けて歩みだすとの力強いお話があり、非常に頼もしく思いました。200年企業は世界に約2000社あり、その65%が日本企業だと紹介し、これに向けて「小原社長の掲げている3つの経営理念（人づくり、イノベーション、お客様に信頼される経営）を、息を継ぎながら、新しい時代に繋ぐ。この時代の流れを作っていく」ということを、コハラ様はじめグループの皆様は実際にやっておられる。

院議員が「会社というものは、長く長く地域に根差す、その地域の雇用を生み、また産業を育てていく、これも大きな役割の1つだと思っております。100周年、200周年という長さだけではなくて、さらに業績が拡大しグループ会社が多く誕生し、日本の経済をものが発展していくことを心から祈念申し上げます」と祝辞。中野弘道焼津市長は「伝統を大切に、また革新をしっかりとしていく。人がやることをしっかりとやりながら、新しい時代の流れを作っていく」ということを、コハラ様はじめグループの皆様は実際にやっておられる。

オフィスエフエイ・コム「ロボット・システムインテグレーター事業」を譲受

岡谷鋼機 事業を運営する子会社設立

設計・開発▽生産装置・検査装置・省人化装置及び産業用ロボットの設計・開発・製造▽画像処理装置及び計装・監視システムの設計・開発。二百数十名の人員を予定しており、2023年度の売上高は50億円を見込む。

岡谷鋼機（社長＝岡谷健広氏、本社＝名古屋市中区）は10月12日、民事再生手続き中のオフィスエフエイ・コム（社長＝飯野英城氏、本社＝栃木県小山市）と、同社の一部事業を譲り受ける譲渡契約を締結したと発表した。

新会社「新エフエイコム（仮称）」を設立し、オフィスエフエイ・コムが長年に亘る経験と実績を積んできたロボット・システムインテグレーター事業を譲り受け、製造

ア技術の融合を図って事業拡大をしていきたい。オフィスエフエイ・コムは、200名を超える技術者を抱えた日本でも有数のシステム及びソフトウェアの設計・開発会社で、25年に亘る経験と実績をつくってきた。当社としては、製造業の工場生産性向上や工場内物流の自動化等に取り組みできたが、今後ますますフレキシブルな生産体制、あるいは変種変量・多品種少量生産等に向か

う中で、この分野での事業拡大への大きな寄与を期待できると思っている。などと述べた。事業譲受は11月末日を予定。今回の事業譲受が同社の連結業績に与える影響は軽微としている。

営業利益48.3%増の157億円

岡谷鋼機 令和5年2月期第2四半期決算

岡谷鋼機が9月29日発表した令和5年2月期第2四半期（令和4年3月8月）の連結決算は、売上高が468.6億円（新会計基準適用により前年同期比の記載なし）、営業利益が15.7億円（前年同期比48.3%増）、経常利益が16.6億円（同28.9%増）、純利益が11.2億円（同28.9%増）だった。売上高は旧基準で比較すると前年同期比約2%増となり、増収増益という結果になった。

「鉄鋼」セグメントにおいて、鋼材価格の上昇に加え、建材関連や産機・工作機械等の製造業及び欧米向けの売上が増加した。通期の連結業績予想に



決算報告を行う岡谷社長

「周年事業」のお手伝い。



記念式典、記念誌、映像、周年マーク、特設webサイト、キャンペーン、etc. 周年事業のすべてをお手伝いします。

(有)名古屋機工新聞社

TEL(052)565-1231 担当:田中まで

販売修理

長谷川マシン

TEL(052)682-2655(代)

配管用機械工具・電動工具

転造盤、ローリングマシン 修理、中古、販売

東邦精器(株)
名古屋瑞穂区妙音通四丁目一
TEL(052)859-1151
FAX(052)859-1153



伝動用品
配管資材
機械工具
金属材料
工場用品

心の経営を柱として、
地域産業に貢献します

株式会社 豊田商会

〒491-0045 一宮市音羽3丁目6番17号
TEL0586-24-2401 FAX0586-24-1801

31年間の助成累計10億円突破

今年度は33件に助成金

大澤科学技術振興財団 2022年度研究助成費贈呈式開く

公益財団法人大澤科学技術振興財団(理事長 大澤伸朗氏・オリエンス社長兼COO、所在地 愛知県豊川市)は、10月17日午後2時より愛知県新城市にあるオリエンスのNEO新城工場にて「2022年度研究助成費贈呈式」を行った。

同財団は、1991(平成3)年7月に設立され、日本のものづくりを支える科学技術の振興に寄与したいという趣旨から、国内の大学・研究所など非営利の研究機関に所属する研究者の研究開発や国際交流などの活動に対し、助成を行って

いる。今年度は、31件の研究開発助成と2件の国際交流助成を行い、助成金の総額は603万5000円となった。財団設立以来31年間の助成累計額は10億18万4000円に達している。

大澤理事長は受賞者に向けた祝辞で「コロナ禍を経て、社会全体も企業活動のみならず、研究者の皆さまに対しても、今後求めている部分が大きく変化して行くと思えます。エネルギー問題、SDGs、サステナビリティー的な問題をいかに考慮した研究になっているか

といった点が今後評価の大きな対象になって行くのではないかと。多くの可能性を信じて基礎研究をしっかりと積み上げて行くことによって、そこから新しい革新的なものが生まれることを私共も強く信じて、当財団の創立時の強い思いを引き継ぎ研究者の皆さまに対してしっかりと助成して、少しでも一役を担えればと今後も支援を続けて行く所

定法の不確かさの向上」
⑤京都大学准教授・下間靖彦氏「次世代パワー半導体基板のレーザ加工」
⑥福井大学教授・岡田将人氏「工具送り速度を自律制御させた定荷重ドリル加工法による樹脂・複合材の高品位穴加工」
⑦龍谷大学教授・青井芳史氏「鉄鋼材料の切削における耐振散摩耗性に優れたSiCN/XN系硬質保護膜の開発」
⑧九州大学助教・植木野宏氏「同軸型アークプラズマ成膜法によるn型シリコン電極の作製と二酸化炭素の電気化学還元」
⑨群馬県立群馬産業技術センター独立研究員・高橋勇一氏「産業用X線CT装置による自由曲面を有する切削加工品の測定精度の高精度化に関する研究」
⑩足利大学教授・田村昌一氏「炭素繊維強化プラスチックの繊維強化プロセスの最適化」
⑪兵庫県立大学助教・田中一平氏「ホットチユーブCVDによるダイヤモンド合成の高速化」
⑫日本工業大学教授・二ノ宮進一氏「切削工具の機上成形を実現する放電加工技術の開発」
⑬近畿大学准教授・藤田隆氏「PCD極薄プレートによるSiC基板の超微細カッティング技術の開発」
⑭筑波大学准教授・後藤啓光氏「CFRPに対する放電加工技術の開発」
⑮研究用放電加工による異

形孔加工技術の確立」
⑯秋田県立大学准教授・野村光由氏「電界/磁界援用研磨によるフッ素樹脂加工における層間剝離抑制のための切削力解析」
⑰京都工芸繊維大学准教授・山口桂司氏「レザスペックル法を用いたインライン砥石作業面診断システムの開発」
⑱富山県立大学教授・岩井学氏「ボロンドープダイヤモンド工具による硬脆材料の精密切削技術の開発」
⑲中部大学教授・鈴木浩文氏「単結晶ダイヤモンドの結晶構造の最適化による超精密切削工具の開発」
⑳長岡技術科学大学准教授・原圭祐氏「方向性を持つテクスチャの創成技術の開発と摩擦摺動特性の可視化評価」
㉑東京大学准教授・三村秀和氏「切削加工現象の放射光X線高速イメージング」
㉒広島大学助教・山崎広太郎氏「大口径プラスチック加工の



2022年度研究助成費受賞者と財団役員

TOTO

2023年3月期第2四半期決算

増収減益で着地 ウォシュレット出荷600万台突破

TOTO(社長 清田徳明氏、本社 福岡県北九州市)は、10月28日(金)大引け後の15時に決算を発表。2023年3月期第2四半期累計(4～9月)の連結経常利益は前年同期比103%の289億円となった。

しかし、日本住設事業では原材料価格高騰の影響により増収減益に。また、海外住設事業では、中国大陸事業で不動産価格抑制政策による市況の悪化、新型コロナウイルス

ス感染症再拡大の影響などで減収減益。アジア事業では台湾地域の販売好調に加えベトナムの国内需要回復で増収となったものの外部調達コストの影響で減益となった。米州事業は販売が堅調で増収となったが、高騰が続く物流コストの影響が大きく、こちらも減益に。一方で、新領域事業のセラミック事業は半導体市場の需要増により増収増益を記録。結果、今期の同社の決算は増収減益で

着地した。

TOTOは同日、温水洗浄便座「ウォシュレット」の累計出荷台数が2022年8月に6000万台を突破したと発表。 ※シートタイプ・ウォシュレット一体形便器、国内・海外合計。1980年6月に販売を開始して以来42年2カ月、日本では住宅だけでなく、さまざまなパブリックトイレにも採用されており、また、海外では各地域に根差した提案活動を継続し

てきたことで新しいトイレ文化を世界に築いてきた。この42年あまり、ウォシュレットはトイレ空間に常に新しい価値を提供してきた。また、ウォシュレット一体形便器「ネオレスト」などをはじめとする、より清潔で快適な機能と洗練されたデザインで、世界で通用する「グローバル統一モデル」として品揃えを強化。海外

での出荷台数は、この10年でおよそ5倍に伸ばしたという。日本での温水洗浄便座の一般世帯普及率は80.3%(2021年)に達しており、現在ではあたりまえの「住宅設備」として広く普及している。



名古屋証券取引所では田口智之常務(中央)が決算説明を



ウォシュレット・イメージ

愛知県機械工具商業協同組合(理事長 水谷隆彦氏・ミスタニ機販社長)の青年部(部長 滝澤有一氏・松本商店社長)が11月5日(日)、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、ここ数年にわたって親睦の機会が大幅に減ってしまった同組合青年部のレクリエーション事業として、岐阜県土岐市の名岐国際ゴルフ倶楽部・妻木コースでゴルフコンペを開催した。



左から荒木氏、水野氏、安田氏

爽やかな秋晴れに恵まれたこの日、名岐国際ゴルフ倶楽部には滝澤部長をはじめ総勢13名の同組合青年部員が集まり、午前9時過ぎに、18ホールストロー

「難削材を快切削加工するための低摩擦切削技術の確立」
【国際交流助成】
※「」は国際会議名
①東京工業大学助教・平田祐樹氏「表面、コーティング、界面に関する環太平洋シンポジウム(Pacific2022)」
②アメリカ
③公立小松大学教授・細川晃氏「CIRP第71回総会・CIRP(国際生産工学アカデミー) スペイン」

クルレイ・ダブルペリア方式(上限なし)にてゴルフコンペを開催。参加メンバーは和気あいあいと自慢の腕を競い合った。上位入賞者は以下の通りだ。

◆優勝 水野友博氏(丸一切削工具)▽スコア(Net)以下同)76.0
◆準優勝 荒木直哉氏(Naito)▽スコア76.8
◆3位 安田智彦氏(タキ)▽スコア77.2

優勝は水野友博氏(丸一切削工具)

岐阜・各務原営業所を統合し

「岐阜支店」新設 11月7日 営業開始

ダイドー 竣工記念式典を開催

メカトロニクスの専門
商社ダイドー(社長 山
田貞夫氏、本社 名古屋
市中村区)は、岐阜営業
所と各務原営業所を統合
し、新たに岐阜支店を新
設した。11月7日より、
JR西岐阜駅近くに建築
した新社屋での営業を開
始している。

これに先立ち10月24日
に行われた、岐阜支店新
社屋の内覧会には同社の
取引先らが多数参加。同
日正午から、ホテルクラ
ウンウェル岐山(岐阜市
柳ヶ瀬通)で竣工記念式
典が開かれた。

式典の冒頭、山田社長
が「ここにお見えの皆様
方のお蔭で、今日どうに
か当社もまあまあな会社
として認めて頂けるよう
になりました。年商が1
200億円、現在無借金
で経営しております。岐
阜の営業所は大垣と各務
原の2つありましたが、
これを一つに統合して、
より一層のサービス向上
を目指します。皆様方の
さらなるご愛顧とご支援
を頂戴できますよう、お
願いを申し上げます」と
挨拶。



ダイドー岐阜支店外観

新社屋の設計・施工を
担当したタイカーハウス
工業(社長 服部泰氏)
に感謝状が贈呈された。
祝宴では、セントラル
愛知交響楽団の演奏四重
奏が祝いの席に花を添
え、浅野仁
法中部営業
統括部長第2
営業部部長
代理(前各
務原営業所
長)、山岡
正幹岐阜支
店長(前岐
阜営業所
長)ほか、
岐阜支店1
課・2課の
課長が紹介
された。
最後に小
池正季取締
役中部営業
統括部長が

「ダイドーとしては全国
に約40カ所の営業拠点が
ありますが、岐阜支店は
その中で3つ目の支店と
なり、中核の中核であ
ります。皆様方に本日頂
きましたご愛顧と期待を
裏切らないように、仕事
をこらめたい」と決意を語
り、閉会の言葉とした。



竣工記念式典の様子

▼住所 500-833
62 岐阜県岐阜市西庄
4丁目20-7、058
1213-2610(代
表)
▼敷地面積 1437㎡
(434・69坪)
▼建築面積 388・95
㎡(延べ床面積 576
・70㎡)
●1課(旧岐阜営業所)
058-213-26
10、FAX 058-2
13-2612
●2課(旧各務原営業
所) 058-213-
2630、FAX 058
1213-2632

中部5県の経済動向(2022年8月)

「緩やかに持ち直している」

中部経済産業局は10月
21日発表の「最近の管内
総合経済動向」で、20
22年8月の管内経済
(愛知、岐阜、三重、富
山、石川の5県)の総括
判断を6か月連続で「緩
やかに持ち直している」
とした。

個別の項目では、生産
の判断を5か月連続で
「足踏み状態となってい
る」とした。鉱工業生産
の動向を指数(8月速
報)でみると、輸送機械
工業、生産用機械工業、
鉄鋼業などが上昇したこ
とから、前月比プラス2
・1%と2か月ぶりの上
昇。前年同月比もプラス
3・3%と5か月ぶりの
上昇となった。

主力の輸送機械工業
は、半導体不足による影
響が続いていることか
ら、乗用車を中心に足踏
み状態。生産用機械工業
は、部品不足が回復して
きており、高水準の受注
が継続している。金属工
業、生産用機械工業、
鉄鋼業などが好調で、
電子部
品・デバイス工業は、パ
ソコンやスマートフォン
需要が弱まってきている
ことから、弱含みとなっ
ている。
個人消費については、
6か月連続で「緩やかに
持ち直している」と判断
した。8月の管内商業動
態統計(販売額、速報
値)は、前年同月比プラ
ス1・6%と全体では9
か月連続で前年を上回っ
た。
同月、新型コロナウイルス
イルス新規感染者数の急
増や中旬以降に天候不順
の影響がみられたもの

名古屋営業所移転

京セラ 11月21日より

京セラ(社長 谷本秀
夫氏、本社 名古屋市伏見
区)は、名古屋営業所を
移転し、11月21日より新
事務所にて営業を開始し
た。
■新住所 〒460-0
002 愛知県名古屋市中
区丸の内3丁目20-17
KDX 桜通ビル8階
■電話 052-977
10673
■FAX 052-977
710677

切削工具
コロマント
MOLDINO
三菱マテリアル
NACHI

株式会社 久満田商会
TEL (052) 911-0401 代
名古屋市中村区志賀町1-1

JLC CUTTING TOOL

エンドミル、ドリル、リーマーなど切削工具及び
超硬素材の研究、開発等の
超硬工具製造専門メーカー!!

航空宇宙産業、医療産業、自動車、鉄道、自転車、
金型、機械部品、金属特殊形状加工など、
台湾、中国で主に使用されています。

特に特殊寸法であるカスタマイズは
短納期少量ロットに対応します。

代理店
株式会社 梅村本店
http://www.umemura-honten.jp/

本社 〒454-0822 名古屋市中川区四女子町1-27
TEL (052) 352-6421(代) FAX (052) 352-6430
岐阜営業所 〒500-8364 岐阜市本荘中ノ町10-28-1
TEL (058) 273-9531(代) FAX (058) 273-9582
浜松営業所 〒430-0801 浜松市東区神立町130-8
TEL (053) 465-5031(代) FAX (053) 465-4856

**京セラ
三菱マテリアル
SANDVIK
菱高精機**

代理店
株式会社 森 哲
機械工具総合商社

名古屋瑞穂区御劔町一丁目8番地
TEL 052(871)0221~7(代) FAX 052(871)0229
Eメール info@moritetsu.co.jp
ホームページ http://www.moritetsu.co.jp

**MATCH 対応協働ロボット向け
空圧式エジェクタ RECB-MATCH**

主な特長

- ① 既存の電気式真空ポンプと比較して約4.5倍の高い吸込み量で段ボールなどの通気性のあるワークに対応
- ② 複数のパッドや配管部品を含むハンド付セットをラインアップ、ハンド設計や部品選定の手間なく容易にロボットハンドとして使用が可能
- ③ ホットプラグ方式を採用し、ロボットの駆動中もハンド交換が可能のため待機時間を削減
- ④ 吸着搬送からメカチェックまで、幅広いグripperモジュールに対応するツールチェンジシステム

シュマルツ株式会社

株式会社 山ダイド

名古屋本社/名古屋市中村区名駅南4-12-19 (052) 533-6722(代)
東京本部/東京都江戸川区瑞江4-39-6 (03) 3676-9111(代)
大阪本部/大阪市西区安治川1-2-8 (06) 6581-1161(代)

札幌 (011) 721-1016(代) 宇都宮 (028) 610-0540(代) 豊橋 (0532) 62-1117(代) 福山 (084) 982-7255(代)
東北 (022) 231-1161(代) 新潟 (025) 246-1481(代) 岐阜 (058) 213-2610(代) 広島 (082) 509-1200(代)
郡山 (024) 961-9901(代) 静岡 (054) 281-8080(代) 土岐 (0572) 55-6999(代) 四国 (0877) 44-1033(代)
北関東 (027) 388-9045(代) 浜松 (053) 463-6831(代) 鈴鹿 (059) 375-2858(代) 福岡 (092) 451-4421(代)
八王子 (042) 637-9555(代) 諏訪 (0266) 58-1611(代) 滋賀 (077) 552-6767(代) 北九州 (093) 513-7555(代)
埼玉 (049) 248-8400(代) 長野 (0268) 23-3939(代) 京都 (075) 602-0765(代) 熊本 (096) 325-7716(代)
茨城 (029) 886-3820(代) 金沢 (076) 238-9336(代) 阪神 (06) 6480-5313(代)
神奈川 (046) 230-5330(代) 三河 (0566) 98-4175(代) 岡山 (086) 206-7772(代)